

## 文化に関するアンケート 結果

県では、誰もが誇りや愛着を持てる滋賀を目指して、県民の皆さんとともに魅力ある滋賀の文化を育むために制定した「滋賀県文化振興条例」に基づき、文化振興施策の総合的かつ効果的な推進を図るため、文化振興に関する長期的な目標や施策の方向等を定めた「滋賀県文化振興基本方針」を平成23年3月に策定しました。

つきましては、策定しました基本方針の重点施策の評価等を検証するに当たって、県民の皆さんの文化に関するご意向を把握したく、アンケートを実施しました。

調査時期：平成24年8月

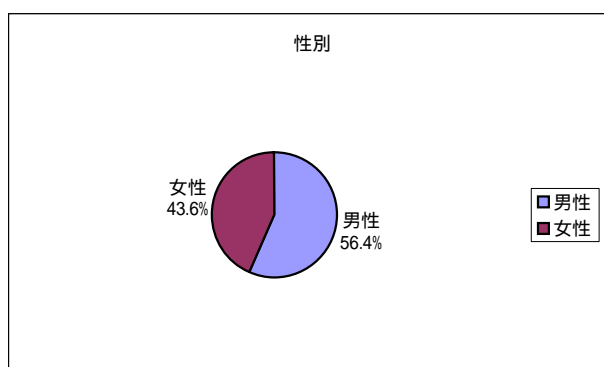
対象者：県政モニター360人

回答数：257人（回収率 71.4%）

担当課：文化振興課

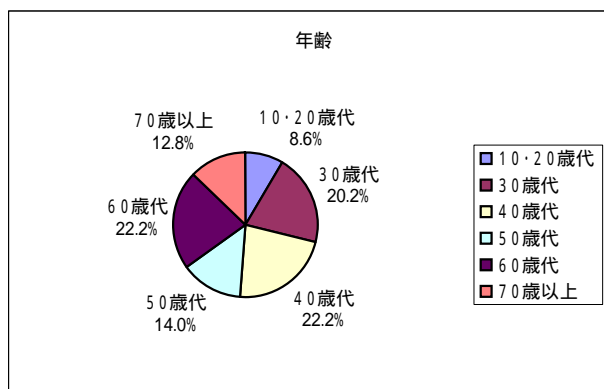
あなたの性別を教えてください。

項目	人数(人)	割合(%)
男性	145	56.4
女性	112	43.6
合計	257	100.0



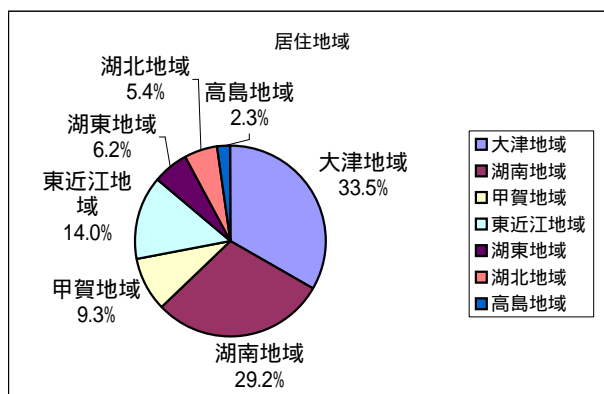
あなたの年齢を教えてください。

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	22	8.6
30歳代	52	20.2
40歳代	57	22.2
50歳代	36	14.0
60歳代	57	22.2
70歳以上	33	12.8
合計	257	100.0



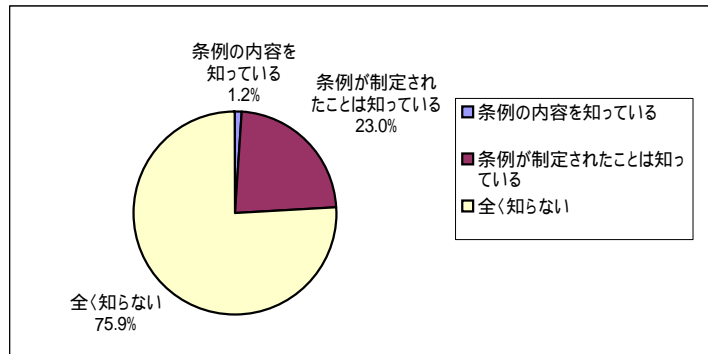
あなたのお住まいの市町名を記入してください。

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	86	33.5
湖南地域	75	29.2
甲賀地域	24	9.3
東近江地域	36	14.0
湖東地域	16	6.2
湖北地域	14	5.4
高島地域	6	2.3
合計	257	100.0



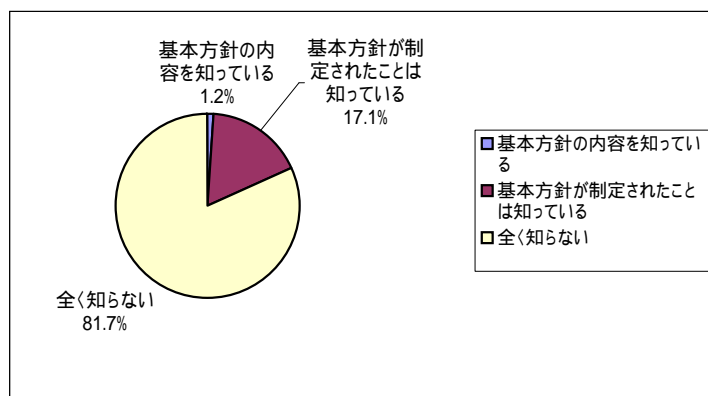
問1 滋賀県では、平成21年7月に「滋賀県文化振興条例」を公布・施行したところですが、あなたはこの条例の制定について知っていますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
条例の内容を知っている	3	1.2
条例が制定されたことは知っている	59	23.0
全く知らない	195	75.9
合計	257	100.0



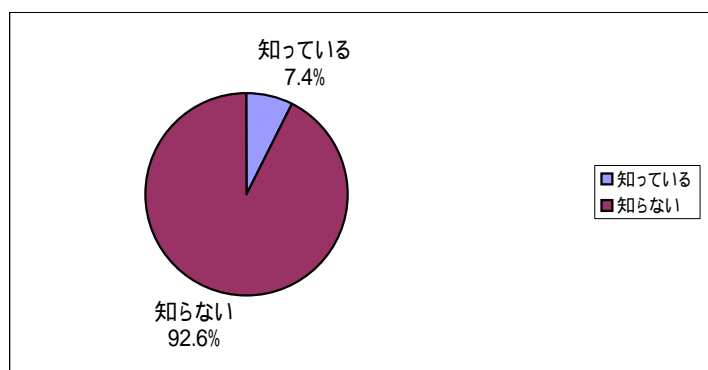
問2 滋賀県では、平成23年3月に「滋賀県文化振興基本方針」を策定したところですが、あなたはこの基本方針の策定について知っていますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
基本方針の内容を知っている	3	1.2
基本方針が制定されたことは知っている	44	17.1
全く知らない	210	81.7
合計	257	100.0



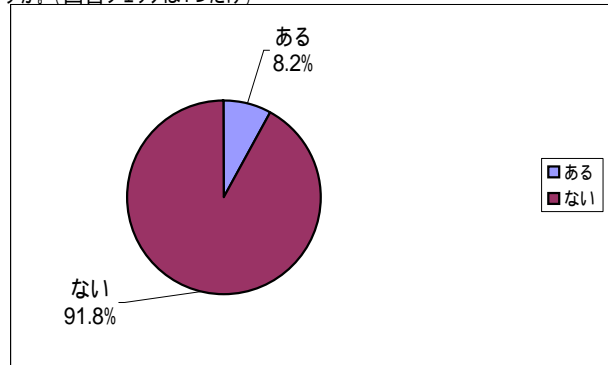
問3 滋賀県では文化振興条例の制定を機に成安造形大学との連携により「文化で滋賀を元気に！」シンボルマークを作成し、県内で行われている様々な文化活動のチラシ等への使用を呼びかけています。あなたは「文化で滋賀を元気に！」シンボルマークを知っていますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
知っている	19	7.4
知らない	238	92.6
合計	257	100.0



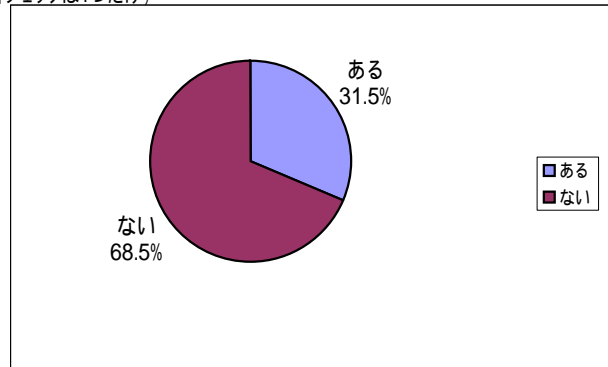
問4 滋賀県では文化情報発信サイトである「あーとねっと・しが」のホームページを運営し、県内のイベント情報や文化芸術団体、アーティストの情報や文化活動に関する助成金の情報等をインターネットで発信しています。あなたはこの1年間で「あーとねっと・しが」を閲覧したことがありますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
ある	21	8.2
ない	236	91.8
合計	257	100.0



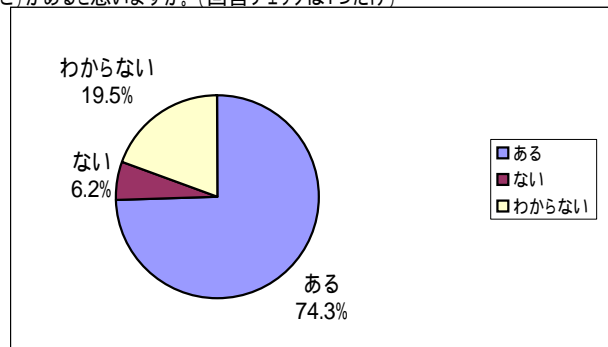
問5 滋賀県では県内のホール、博物館、ギャラリーなどのイベント情報を掲載する文化情報紙「れいかる」を発行し、滋賀県内の市役所・町役場、文化施設、図書館や県内各金融機関に設置し無料配布しています。あなたはこの1年間で「れいかる」を読んだことがありますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
ある	81	31.5
ない	176	68.5
合計	257	100.0



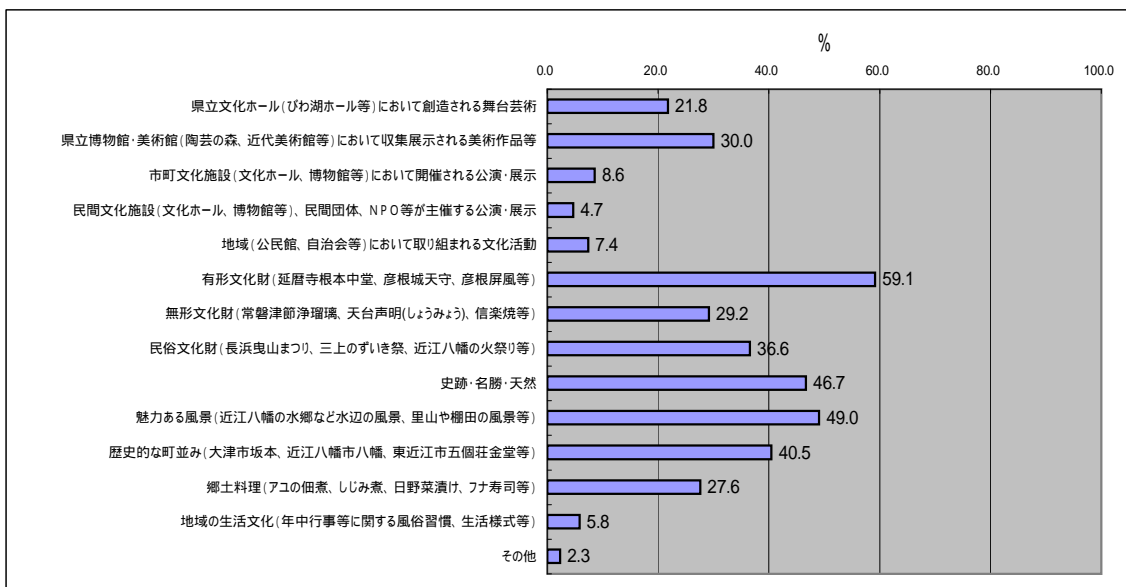
問6 滋賀県には、国内外に誇ることができる文化(多彩な芸術文化、地域において継承されてきた文化的資産・生活文化、魅力ある風景など)があると思いますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
ある	191	74.3
ない	16	6.2
わからない	50	19.5
合計	257	100.0



問7 問7は、問6で「1. ある」を選択した方のみ回答してください。  
 あなたが国内外に誇ることができる滋賀の文化とはどのようなものですか。  
 以下の中から思いつくものを選択し、具体的な名称があれば「具体的な名称」欄に3つ程度記入してください。  
 (回答チェックはいくつでも可)

項目	人数(人)	割合(%)
県立文化ホール(びわ湖ホール等)において創造される舞台芸術	56	21.8
県立博物館・美術館(陶芸の森、近代美術館等)において収集展示される美術作品等	77	30.0
市町文化施設(文化ホール、博物館等)において開催される公演・展示	22	8.6
民間文化施設(文化ホール、博物館等)、民間団体、NPO等が主催する公演・展示	12	4.7
地域(公民館、自治会等)において取り組まれる文化活動	19	7.4
有形文化財(延暦寺根本中堂、彦根城天守、彦根屏風等)	152	59.1
無形文化財(常磐津節浄瑠璃、天台声明(しょうみょう)、信楽焼等)	75	29.2
民俗文化財(長浜曳山まつり、三上のずいき祭、近江八幡の火祭り等)	94	36.6
史跡・名勝・天然	120	46.7
魅力ある風景(近江八幡の水郷など水辺の風景、里山や棚田の風景等)	126	49.0
歴史的な町並み(大津市坂本、近江八幡市八幡、東近江市五個荘金堂等)	104	40.5
郷土料理(アユの佃煮、しじみ煮、日野菜漬け、フナ寿司等)	71	27.6
地域の生活文化(年中行事等に関する風俗習慣、生活様式等)	15	5.8
その他	6	2.3
回答者数	257	369.3



その他

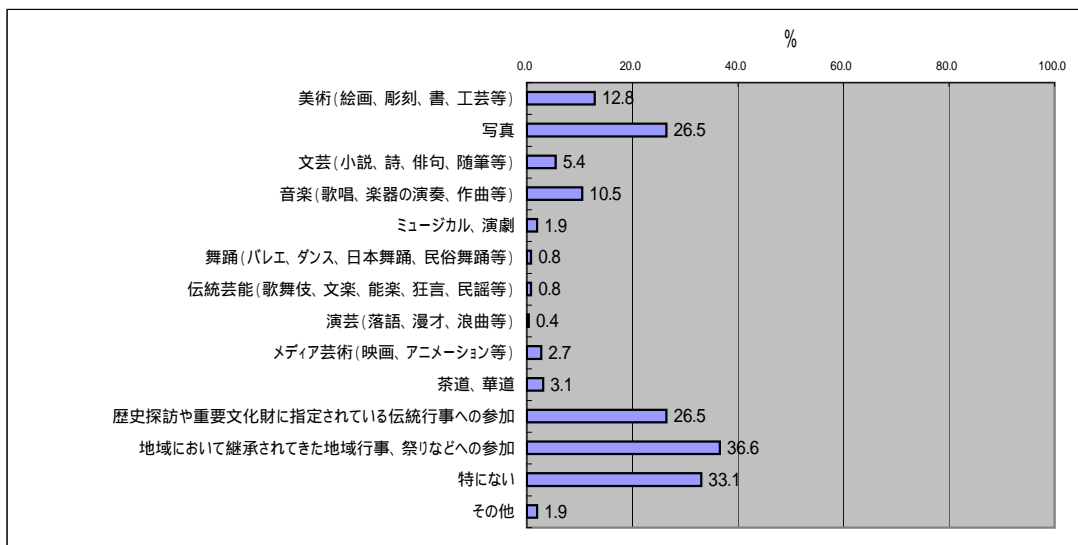
- ・染織
- ・盆踊りで歌われる”江州音頭”をもっと聞きたいし広げたい。
- ・大津絵、兵主大社・大津祭り・長浜曳山・日野等の祭礼・御輿、能面
- ・近江商人の足跡
- ・作物
- ・針江 山王祭 大津祭
- ・近江八景、世界で3番目に古い琵琶湖と護岸の景観、琵琶湖の水質保全
- ・琵琶湖とそれを抱くようにそびえる山並み
- ・多くの立派な寺社仏閣：石山寺、三井寺、日吉大社、湖東三山、湖南三山
- ・レイカディア大学は日本一の取り組みとします。
- ・ウォーリスの建築物。

#### 具体的な名称

- ・かばた、丸子船、追いさで漁
- ・長浜曳山まつり、あざいあっぱれまつり、各地の太鼓おどりなど
- ・びわ湖ホール 安土文芸セミナーヨ 里山の写真家今森光彦さん
- ・佐川美術館
- ・東海道、中仙道、北国街道、鯖街道、西近江路、以上それぞれに沿った風景と文化財
- ・近江上布
- ・琵琶湖でとれるおいしいもん
- ・ふなずし
- ・日吉大社、彦根城、各高原などからの琵琶湖の景色
- ・日野まつり ひののさじきまど
- ・北前船やご朱印船での活躍
- ・水口曳山まつり・鈴鹿馬子うた
- ・比叡山延暦寺、安土城跡、彦根城、琵琶湖
- ・浮御堂の景観、石山寺、園城寺、日吉大社、近江神宮、大津祭り
- ・山紫水明の近江盆地
- ・竜王町界隈のケンケト祭り
- ・レイカディア大学
- ・大津祭り、比叡山延暦寺、近江八景
- ・ボースの建築物
- ・他府県の人にいつも自慢する建物、彦根城、八幡の水郷、戦国大名の城跡
- ・滋賀県立美術館・琵琶湖・安土城跡
- ・県立文化ホール・県立近代美術館・長浜子供歌舞伎

問8 以下の文化創作活動について、この1年間にあなた自身がされたことをすべて選んでください。(回答チェックはいくつでも可)

項目	人数(人)	割合(%)
美術(絵画、彫刻、書、工芸等)	33	12.8
写真	68	26.5
文芸(小説、詩、俳句、随筆等)	14	5.4
音楽(歌唱、楽器の演奏、作曲等)	27	10.5
ミュージカル、演劇	5	1.9
舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊等)	2	0.8
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡等)	2	0.8
演芸(落語、漫才、浪曲等)	1	0.4
メディア芸術(映画、アニメーション等)	7	2.7
茶道、華道	8	3.1
歴史探訪や重要文化財に指定されている伝統行事への参加	68	26.5
地域において継承されてきた地域行事、祭りなどへの参加	94	36.6
特になし	85	33.1
その他	5	1.9
回答者	257	163.0

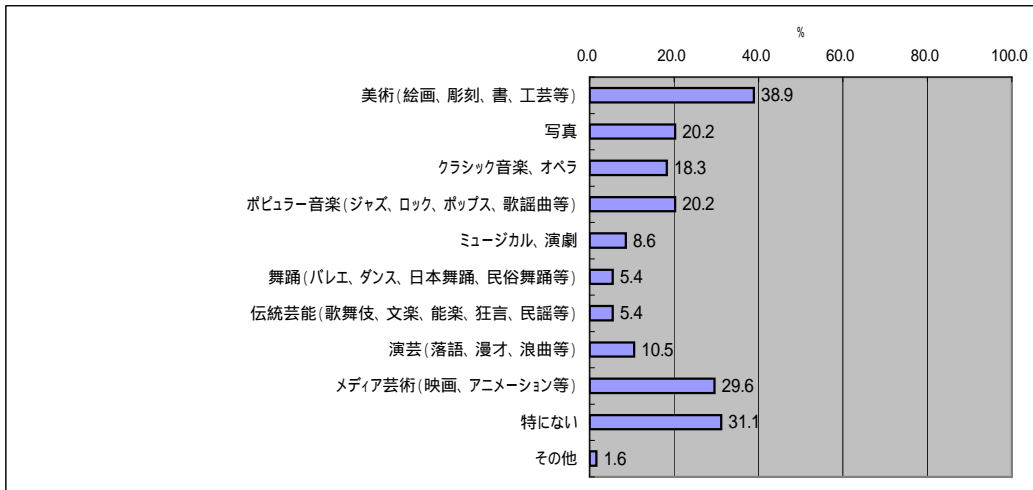


その他

- ・名所旧跡のガイド役
- ・郷土料理の実践
- ・郷土料理の賞味
- ・昔、京漬物の90%のシェアを誇ったが、今はほぼ幻化しかけている作物文化である草津「山田だいこん」についてのレクチャーを受講した。
- ・大津の近代遺産を探す「まち歩き」の講座を開催した。
- ・日野町の棧敷越しにみる雛人形(春のひな祭り)

問9 芸術文化の鑑賞(テレビ、ラジオ、レコード、CD、ビデオ、DVDなどによる鑑賞を除く)について、以下のジャンルの中で、この1年間にあなた自身が鑑賞されたものを選んでください。(回答チェックはいくつでも可)

項目	人数(人)	割合(%)
美術(絵画、彫刻、書、工芸等)	100	38.9
写真	52	20.2
クラシック音楽、オペラ	47	18.3
ポピュラー音楽(ジャズ、ロック、ポップス、歌謡曲等)	52	20.2
ミュージカル、演劇	22	8.6
舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊等)	14	5.4
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡等)	14	5.4
演芸(落語、漫才、浪曲等)	27	10.5
メディア芸術(映画、アニメーション等)	76	29.6
特にない	80	31.1
その他	4	1.6
回答者	257	189.9

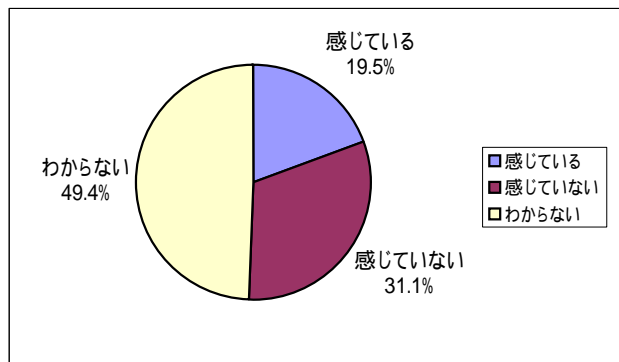


その他

- ・よさこい
- ・季刊「湖国と文化」購読して近江の文化を楽しんでおります。
- ・日野町の棧敷越しにみる雛人形(春のひな祭り)
- ・京都大アンティークフェア(有田焼きや丸谷焼きなどの焼き物・竹久 夢路や山下 清などの絵画、他)

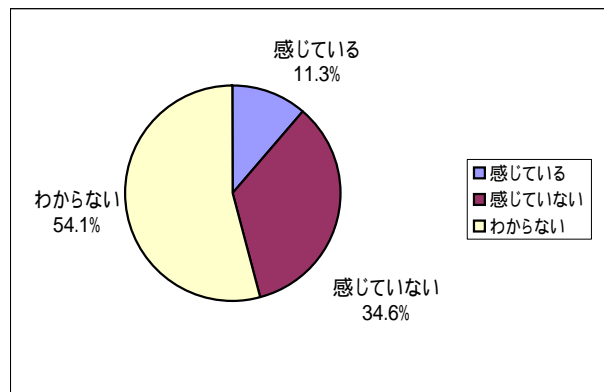
問10 滋賀県では子どもが本物の文化に触れる機会の充実を重点施策として取り組んでいます。学校の授業での文化・芸術体験学習、美術館・文化ホール等の文化施設で提供されている子ども向けプログラム、地域での取組などにより、子ども(中学生以下)が文化・芸術を体験する機会が確保されていると感じていますか。  
(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
感じている	50	19.5
感じていない	80	31.1
わからない	127	49.4
合計	257	100.0



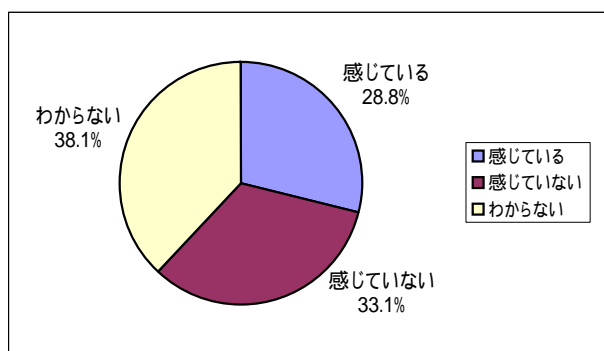
問11 あなたは、この1年間で滋賀県内において、若手の芸術家(概ね40歳まで、ただし芸術の分野によって若手とされる年齢の範囲が40歳以上の場合はその年齢まで)による展覧会や演奏会等の発表の場などが活発に行われていると感じていますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
感じている	29	11.3
感じていない	89	34.6
わからない	139	54.1
合計	257	100.0



問12 あなたは、滋賀県内の文化ホールや美術館等の文化施設で開催される展覧会や公演、イベント等において、優れた芸術(全国・世界レベルの舞台芸術、芸術性の高い展覧会など)に触れることができると感じていますか。  
(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
感じている	74	28.8
感じていない	85	33.1
わからない	98	38.1
合計	257	100.0





問13 その他、滋賀県における文化振興施策の推進に向けて、ご意見等がありましたらお聞かせください。(400字以内)

- ・滋賀県立近代美術館が遠すぎる。私は大津在住だが、車の運転ができないので、つい二の足を踏んでしまう。その点、京都駅の「えき」KYOTO美術館は、小さいながら買い物帰りに一人でぶらっと寄ることができ、とても重宝をしている。大津にも気軽に立ち寄れる「美術館」があれば、若手の芸術家の作品などを楽しんだり、生活の中に「滋賀の文化」を、気軽に取り入れることができるのではないだろうか？
- ・地域に限られており、北部ではその息を感じることがない。全県にわたって、移動型の体験ができれば、なおいいと思う。
- ・他府県では、義務教育世代は入館料が無料のところも多いのに、滋賀では少ないと思う。子供のころに行っていれば、成長してから、またリピーターする確立も高くなると思う。子供に触れやすい環境を整えるべきだと思う。また、一部のものではなく、一般に広く開かれるようにワークショップなども良いと思う。
- ・自分が知らないだけでさまざまな取り組みやイベントが実施されているのだと思うが、世界的レベルの芸術鑑賞ができる機会は非常に少ないのでは？京都でのイベントはよくメディアに出ているので関心をもつ機会も多いし、施設自体も充実しているし、その数も多い。また、芸術関連の施設へのアクセスの容易さも、芸術イベントに触れる機会を左右していると思う。(琵琶湖ホールは行きやすいが、MIHOミュージアムは行きにくく、県立の文化ゾーンも山の上です。)
- ・大阪市などに見られる、文化とその維持財源の兼ね合いは、どの自治体でも起こりうることだと考える。身の丈にあった活動が求められると考える。
- ・滋賀県の特徴は、伝統が残された田舎であること、長い歴史そのものだと思います。その為、子供を対象にした文化振興事情としては、各集落での伝統行事の復活や積極的な参加が良いのではないのでしょうか。
- ・学校ですばらしい芸術にふれる機会が増えていることはすばらしいと思います。保護者も自由に観覧できるというので、めったにない機会だと参加させていただきました。ジャズオーケストラやミュージカル、落語に狂言など多彩なジャンルの舞台を鑑賞し、どれもすばらしく感動いたしました。子どもたちにとっては学校からの押し付けにとらえがちかもしれませんが、きっと将来なにかの形でその日の感動を思い出させてくれるのではないのでしょうか。こういう機会はぜひ、ずっと続けていっていただきたいと思います。
- ・世界レベルの展覧会などは、京都や大阪に行かないと見られないかなと思っている。滋賀県では障がいを持った人たちの作品などの展覧会が開かれているので、その人たちの作品を集めて大々的な展覧会などを開いてはどうかと思う。
- ・文化振興策で知っているのは、滋賀県で夏フェスやラ・フォル・ジュルネなどの取組がされていることぐらいです。びわ湖ホールでは素敵なコンサートも催されているようですが、未就園児連れでは気が引けるので、もっぱらドラッグユタカやカゴメの人形劇、地元のさざなみのコンサートに参加するぐらいです。信楽が近いので、若手の作家さんが頑張っている感じはします。
- ・文化保護も大切だが、限られた予算の中、優先順位をつけて実行してほしい。ムダではないが、もっと優先順位の高いもの、集中投資すべきものはあるはず。利益関係のない者で構成する、第三者委員会の様なものを設置して適切に判断してほしい。
- ・大人対象の演劇・コンサートなどが田舎では数少ないと思います。ホールは立派でも中身を充実させないと人は集まりません。
- ・子育て中で、文化活動からは程遠いです。子供連れで触れられる、または子供と一緒に体験できる文化活動があれば、ぜひ行きたいです。
- ・時代劇の映画のエンディングロールでは、「滋賀ロケーションオフィス」という文字を見る機会が多くあります。劇中では、近江八幡市の景観が頻りに使われております。馴染みの深い土地が映ると、懐かしむ気持ちが起こる反面、その土地特有の味わいを再発見することがあります。文化は、もちろん絵画や音楽などの芸術もそうですが、滋賀はやはり歴史的な景観に特に恵まれた場所だと思いますので、その土地固有の物語を探索するツアーはいかがでしょうか。
- ・滋賀県社会福祉事業団の障害者のアートに関心を持っている。すばらしい作品が多数あり、応援したい。
- ・琵琶湖ホールを有効に使って世界の文化を紹介してほしい。また、学生割引を充実させ子供のころから本物に触れる機会を増やすようにしたい。スポーツやレジャーに比べると文化講演はあまり興味を持ってない。子供のころに「いいな」と思わなかったからかもしれない。また、滋賀県独自の文化の保存や充実策をどうするか。私自身、滋賀県の文化って？特に思うものはない気がする。大切に残したいものは表現し続けたいと埋もれていきます。文化振興をするのなら広報活動を強化してください。
- ・滋賀県立近代美術館の展示は常設・企画ものともに充実しており、これをさらに継続してほしい。滋賀県立図書館の蔵書も非常に充実しているので、このレベルを維持していただきたい。
- ・びわ湖ホールを県民の人々に、もっと来ていただくように出来ないものか、とよく思います。立派なホールですし、滋賀県が自慢出来る建物とおもいます。誰でも行けますように、また、無料(安価)で見に行けますように、催事を工夫してほしいです(例、ラ・フォル・ジュルネびわ湖2012等)。

- ・優れた文化財や施設がたくさんあるのですが、それぞれの施設間の交通が不便に思います。県外の方々には特に不便に感じておられると思います。湖南、湖東、湖北、湖西と地域に分けて、興味を引くルート等を設定し また宿泊施設情報提供充実させて より多くの方に見てもらう工夫が必要と思います。
- ・会社員である自分自身の活動範囲では、滋賀県の文化に対する取り組みが全く分かりませんでした。当然、私自身の興味の無さもありますが、普段、携帯やipadでいろいろな情報を得ているので、滋賀県としてのアクションも不足していると思います。例えば、ポッドキャストや、iTunesUを使ったり、アプリを作って更新で新しい情報を配信してはいかがでしょうか？ 初期投資は若干掛かるが、それ以降はすごく安いので、広報紙を個別ポスティングするよりよほど安いです。あと滋賀県の公式facebook Pageやツイッターを作って、そちらに誘導したらどうですか？ 知事や市長のアカウントではダメですよ。別にアカウントを 作るってことです。
- ・主になる部門(部署)が分かりにくく、バラバラな感じがする。方針を立て、企画、実施、調整などをオープンにすれば良いと思う。一部の限られた中で、行われている感じがする。市民参加型も検討してはいかがでしょうか？
- ・子供向けに小学校から狂言やミュージカル鑑賞などに連れて行ってもらっている点ではすごいなと思いますが、あまり大人にはそういう催しが宣伝されていないように思います。施設に行けば見れるのですが、もう少し身近なところでチラシでもあればと。